2024年度

東京音楽大学大学院

音楽研究科修士課程

研究生

募集要項

目　次

Ⅰ　研究生概要 1

１　研究生について 1
２　在籍期間 1
３　受講可能な科目 1
４　担当教員 2

Ⅱ　試験概要 3

１　募集人員 3
２　出願資格 3
３　日程一覧 4
４　試験場 5
５　選抜方法 5
６　出願手続 7
７　合格発表 13
８　問い合わせ先 13

Ⅲ　試験科目 14

Ⅳ　登録手続 21

１　登録手続 21
２　学費 21

Ⅴ　個人情報の取り扱いについて 22

Ⅰ　研究生概要

１　研究生について

東京音楽大学大学院音楽研究科修士課程研究生は東京音楽大学大学院学則第 39 条に基づき、特定の専門事項について研究することを目的とした制度です。なお、研究生の登録は正規学生の教育研究に支障のない範囲内で許可され、学位や単位は与えられません。

２　在籍期間

在籍期間は 1 年間です。ただし、継続して受講を希望する場合は、研究科委員会の許可を得て、年度ごとに期間を更新することができます。

３　受講可能な科目

個人指導（実技レッスン・論文作成等、個人指導で行う科目）の受講、修士課程の授業聴講が可能です。受講可能な科目は、本学大学院音楽研究科修士課程カリキュラムを準用します。

受講科目		指導時間	
必須	個人指導 1 科目 （実技レッスンまたは論文作成）	60 分（1 科目）	年間 30 回
選択	個人指導 1 科目 （副科レッスンまたは論文作成）	30 分（1 科目）	年間 30 回
	授業聴講 （各学期 6 科目まで受講可）		

※　副科の論文作成のみの受講を希望する方は、ご相談ください。

4　担当教員

大学院修士課程担当教員(2023 年度参考)

専攻	研究領域	細専攻区分	教員名
器　楽	鍵盤楽器	ピアノ	石井 克典、大竹 紀子、岡田 敦子、佐藤 俊、菊地 麗子、鷲見 加寿子、武田 真理、播本 枝未子、村上 隆、東 誠三、小川 典子、ギグラ カツァラヴァ、迫 昭嘉、若林 顕、稲田 潤子、御邊 典一、川上 昌裕、川島 基、倉沢 仁子、小高 明子、広瀬 宣行、松本 和将、石井 理恵、長川 晶子、菊地 裕介、佐藤 彦大、仲田 みずほ、渚 智佳、西川 秀人、浜野 与志男、吉田 友昭 ほか
		オルガン	徳岡 めぐみ
		チェンバロ	大村 千秋
		伴奏	山洞 智、御邊 典一、広瀬 宣行 ほか
	弦楽器	ヴァイオリン	荒井 英治、大谷 康子、神尾 真由子、木野 雅之、竹澤 恭子、山口 裕之、海野 義雄、小栗 まち絵、原田 幸一郎、藤原 浜雄、中村 静香、横山 俊朗、鈴木 亜久里 ほか
		ヴィオラ	店村 眞積、百武 由紀、大野 かおる
		チェロ	ドミトリー フェイギン、山本 裕康、苅田 雅治、鈴木 秀美、毛利 伯郎 ほか
		コントラバス	星 秀樹、吉田 秀、永島 義男、西山 真二
		ハープ	篠崎 史子
		クラシックギター	荘村 清志、江間 常夫
	管打楽器	木管	小串 俊寿、工藤 重典、古部 賢一、野田 祐介、四戸 世紀、宮本 文昭、松本 健司、水谷 上総、中野 真理、伊藤 圭 ほか
		金管	アンドレ アンリ、栗田 雅勝、外囿 祥一郎、津堅 直弘、水野 信行、新田 幹男、杉本 正毅、福川 伸陽 ほか
		打楽器	神谷 百子、菅原 淳、久保 昌一 ほか
声　楽	独唱		釜洞 祐子、菅 有実子、小森 輝彦、志村 文彦、服部 洋一、水野 貴子、横山 恵子、佐野 成宏、秋山 隆典、立原 ちえ子、伊達 英二、星 洋二、緑川 まり ほか
作曲指揮	作曲		中橋 愛生、野平 一郎、原田 敬子、藤原 豊、糀場 富美子、細川 俊夫、有馬 純寿、石川 洋光 ほか
	指揮		広上 淳一、田代 俊文、増井 信貴、石坂 宏、加納 明洋、三河 正典、三原 明人、米津 俊広 ほか
音楽文化研究	音楽教育		下道 郁子、福田 裕美
	音楽学		坂崎 則子、武石 みどり、藤田 茂、村田 千尋
	ソルフェージュ		糀場 富美子、日野原 秀彦、荒尾 岳児、岡島 礼
	多文化音楽		金城 厚、糀場 富美子、藤原 豊、加藤 富美子、小日向 英俊、滝田 美智子、劉 継紅、福田 裕美、ウメトバエワ カリマン、柿堺 香、菊池 大、木村 佳代、樋口 文子、杉浦 孝夫、千葉 伸彦、針生 すぐり、毛 丫、水戸 茂雄、アヨーシ バトエルデネ、王 明君

Ⅱ　試験概要

1　募集人員

種別	専攻	研究領域	募集人員
研究生	器楽	鍵盤楽器	各専攻とも若干名
		弦楽器	
		管打楽器	
	声楽	独唱	
	作曲指揮	作曲※1	
		指揮	
	音楽文化研究	音楽教育	
		音楽学	
		ソルフェージュ	
		多文化音楽	
		吹奏楽※2	

※1　作曲研究領域については、出願時に現代音楽中心の「芸術研究」か、各種メディアに対応した実践的な「応用研究」のいずれかを選択してください

※2　吹奏楽研究領域については、2024 年度は募集しません。

2　出願資格

⑴　一般志願者

次の①～⑥のいずれかに該当し、かつ⑦の条件に該当する者。

①　大学を卒業した者または 2024 年 3 月までに卒業見込みの者。

②　大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または 2024 年 3 月までに授与される見込みの者。

③　外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者および 2024 年 3 月までに修了見込の者。

④　外国の大学において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および 2024 年 3 月までに授与される見込みの者。

⑤　文部科学大臣の指定した者。

⑥　本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者。

⑦　日本国籍もしくは、在留資格が特別永住者か永住者の外国籍であること。

※　⑥の出願資格で出願を希望する場合、事前に出願資格審査を行います。2023 年 11 月 30 日（木）までに所定の申請書をご提出ください。

⑵　内部進学者

本学の学部または大学院を 2024 年 3 月までに卒業または修了見込みの者。

※　特別永住者または永住者以外の外国籍の方は、「外国人研究生募集要項」に従って出願してください。

※　本学の学部または大学院を過年度に卒業・修了した日本国籍の方は、一般志願者で出願してください。

※　本学の学部または大学院を過年度に卒業・修了した外国籍の方は事前にお問い合わせください。

3　日程一覧

	⑴一般志願者	⑵内部進学者 （実技試験等免除者）
出願期間および検定料振込期間	2023 年 12 月 13 日（水）～12 月 20 日（水）（消印有効） 検定料：20,000 円	
試験期間※1 （実技試験・面接）	＜試験期間＞※2 2024 年 2 月 20 日（火）～2 月 22 日（木）	所定の期日に本学の卒業試験※3 を受験してください。日程は教務課の掲示を確認してください。
合否内定通知		2024 年 1 月 15 日（月）頃 鍵盤楽器研究領域 弦楽器研究領域 管打楽器研究領域 独唱研究領域 2024 年 2 月 14 日（水）頃 作曲研究領域 指揮研究領域 音楽教育研究領域 音楽学研究領域 ソルフェージュ研究領域 多文化研究領域
合格発表※4	2024 年 2 月 28 日（水）15：00～3 月 1 日（金）17：00	
登録手続期間	2024 年 2 月 29 日（木）～3 月 8 日（金）（消印有効）	

※1　試験日程は出願状況により決定します。
一部試験を 2 月 19 日（月）に実施する可能性があります。（オルガン、チェンバロ、指揮等）

※2　試験日程、集合時間等の詳細は、試験初日の 3 日前までに、Web 出願時に登録されたメールアドレスにお知らせします。試験日時・会場に関する電話やメールでのお問合せはご遠慮ください。

※3　本学大学院修士課程の在学生は「修了試験」、大学院科目等履修生の在学生は「科目等履修生年度末実技試験」と読み替えてください。

※4　合否に関するお問い合わせはご遠慮ください。

4　試験場

東京音楽大学

中目黒・代官山キャンパス	〒153-8622　東京都目黒区上目黒 1-9-1
池袋キャンパス	〒171-8540　東京都豊島区南池袋 3-4-5

※試験場には必ず受験票（共演者、伴奏者、譜めくりは受験票のコピー）を持参し、守衛室に呈示して入構してください。

5　選抜方法

⑴　一般志願者

受講内容に応じて「専攻別課題表」に記載の実技試験等（実技試験、作品審査、論文審査、小論文、口述試問）、面接および出身大学の成績証明書等の各資料を総合して判定します。

⑵　内部進学者

本学学部の在学生が大学院修士課程研究生に出願する場合は、「専攻別課題表」に記載の実技試験等を免除し、学部 4 年次の卒業試験（卒業演奏、卒業作品、卒業演奏・創作）の成績により審査します。

ただし、以下のいずれかに該当する場合は、⑴一般志願者と同様の入学試験を受験してください。

① 在学中の専攻と異なる研究領域・楽器等の受講を希望する場合。
※ ただし、学部 4 年生が多文化音楽研究領域を受講希望する場合、専攻にかかわらず、学部 4 年次の卒業試験の成績により審査します。
② 学部 4 年生が下記のいずれかの受講を希望する場合。
・鍵盤楽器研究領域（伴奏）
・ソルフェージュ研究領域
② 音楽文化教育専攻の学部 4 年生が大学院修士課程研究生に出願する場合。

＜注意事項＞
・留年等の理由で過年度に卒業試験を受験している場合は、過年度の卒業試験の成績で審査します。
・本学大学院修士課程の在学生が課程修了後に大学院修士課程研究生を希望する場合、または、既に大学院科目等履修生Ｉとして本学に在籍している者が所定の履修期間（通算２年間）の修了後さらに大学院修士課程研究生として在籍を希望する場合も、内部進学者として取り扱い、修士課程の修了試験または科目等履修生年度末実技試験の成績により審査します。ただし、在学中の専攻と異なる研究領域・楽器等の受講を希望する場合は、⑴一般志願者と同様の入学試験を受験してください。

＜受験上・修学上の配慮を希望する志願者について＞
疾病および障がい等の理由で受験上の特別な措置および修学上の特別な配慮を必要とする志願者は、下記の要領で本学入試課に書類を提出してください。提出書類に基づき、必要に応じて面談を行い、対応可能な範囲を相互に確認します。
なお、すべてのご希望に沿えるとは限りませんので、予めご承知おきください。

［ 提出書類 ］
１．受験上の配慮申請書
　次の⑴から⑼の事項を記載してください。様式は問いません。
　⑴　氏名　⑵　住所・連絡先　⑶　出身大学等名　⑷　出願の専攻・研究領域・楽器等
　⑸　出身大学でなされていた配慮　⑹　受験上の特別な配慮を希望する事項　⑺　修学上の特別な配慮を希望する事項　⑻　日常生活の状況　⑼　その他参考となる事項
２．医師の診断書（配慮の必要性がわかるもの）、もしくは障がい者手帳のコピー
［ 締切 ］
2023 年 12 月 1 日（金）
［ 宛先 ］
〒153-8622 東京都目黒区上目黒 1-9-1　東京音楽大学入試課　TEL 03-6455-2754

＜学校保健法で出席の停止が求められている感染症に関する注意事項について＞
学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・はしか等）にかかり治癒していない場合、その感染症が他の受験者や試験監督者等に拡がるおそれがありますので、入学試験を受験することはできません。また、試験当日の検温により発熱があった場合や、通常とは異なる体調不良があり感染症に罹患している可能性がある場合も、受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。
上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分に注意してください。
尚、感染状況等により事情が変わった場合には、改めてホームページ等でお知らせします。

６　出願手続

⑴　出願の流れ

出願方法は Web 出願のみです。

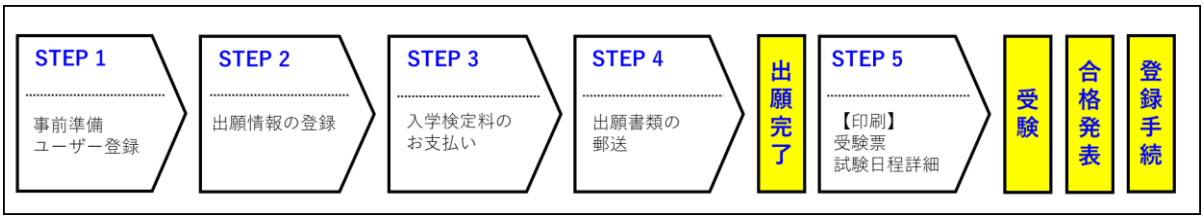
本学ホームページの「入試案内（大学院）」にある「出願ガイド」内の「出願情報の登録」より、下記の手順に沿って出願を行ってください。

出願ガイド

https://www.tokyo-ondai.ac.jp/webentry/

【一般志願者】

・　一般志願者は、STEP4 の「出願書類の郵送」まで終えて出願完了となります。

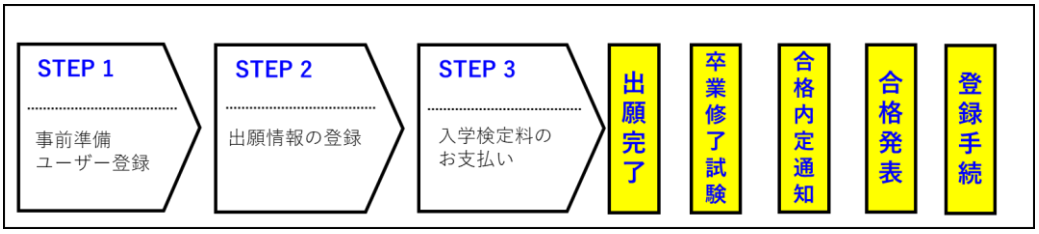


【内部進学者】

・　内部進学者は STEP3「入学検定料のお支払い」までで出願完了となります。出願書類の郵送は不要です。

・　卒業試験（卒業演奏、卒業作品、卒業演奏・制作）、修士課程修了試験（修士演奏試験、修士作品審査）、大学院科目等履修生年度末実技試験の曲目届には、『大学院修士課程研究生への出願希望』の確認欄がありますので、こちらにも必ずチェックマーク☑を入れて提出してください。

・　本学在学生であっても、学外者と同様入学試験を受験する方は、上記【一般志願者】の方法で出願してください。



STEP 1

① Web 出願にあたっての事前準備（詳しくは「出願ガイド」をご覧ください）

□ インターネットに接続しているパソコン・タブレット・スマートフォンのうち、いずれかの機器

□ メールアドレス

各キャリアのメールアドレスを使用する場合は、ドメイン「@grapecity.com」「@sbpayment.jp」「@contact.grapecity.com」「@tokyo-ondai.ac.jp」からのメール受信ができるように設定を行ってください。 入学試験用に新たに作成される場合はフリーアドレス(@yahoo.co.jp や@gmail.com 等)の取得を推奨します。

□ プリンター※

□ PDF 表示・印刷ソフトウェア

□ 本人写真（カラー写真データ）

※ 自宅にプリンターがない場合、コンビニエンスストア等のマルチコピー機を利用してください。

② 「出願ガイド」からユーザー登録を行う

同サイト内の「出願情報登録」の「Web 出願サイトはこちら」から Web サイトにアクセスし、「初めての方はこちら」からユーザー登録を行ってください。

※ 昨年度以前メールアドレス登録画面で「□来年度もこのメールアドレスを利用する」のチェックを入れた方は再登録不要です。以前登録したメールアドレスとパスワードでログインしてください。

③ 出願書類を確認・準備する

募集要項に記載されている必要な書類を確認・準備してください。

STEP 2

「出願ガイド」から Web 出願サイトにログインし、出願登録を行う

募集要項、「出願ガイド」を確認してから、同サイト内の「Web 出願サイトはこちら」にアクセスし、STEP1 で登録を行ったメールアドレスとパスワードでログイン後、「出願」から出願登録を行ってください。

（「出願ガイド」：https://www.tokyo-ondai.ac.jp/webentry/）

STEP 3

入学検定料のお支払い（検定料　20,000 円）

「コンビニエンスストア」、「クレジットカード」、「Pay-easy」で期限までに検定料をお支払いください。

※ 検定料のほかに支払手数料が必要です。

※ 下記の STEP からは一般志願者向けの案内となります。

STEP 4

出願書類の印刷・記入および出願書類郵送

① Web 出願サイトから志願票、宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズで印刷してください。

② 本学ホームページ「入学案内（大学院）」の「出願書類ダウンロード」から、受験する入学試験の必要書類を印刷・記入してください。提出前に必ず「出願書類チェックリスト」を使用して、出願書類が全て揃っているか確認し、他の書類と一緒に提出してください。
（出願書類ダウンロード：https://www.tokyo-ondai.ac.jp/graduate_school/exam）

③ レターパックライトを使用して、表面に宛名ラベルを貼り、出願書類を郵送してください。出願書類は出願期限最終日の消印有効です。出願最終日に郵送する際、必ず郵便局の窓口を通じて郵送してください。

郵送をもって出願完了となります。

STEP 5

受験票・試験日程詳細の印刷

東京音楽大学から「受験票印刷のお知らせメール」が届いたら、受験票の記載事項が志願票に入力した内容と一致しているか確認し、メールの案内に従って「受験票」を印刷してください。（一般志願者の試験日程詳細は別途メールにて送信します。内容をご確認のうえ、試験会場にお越しください。）

⑵ 出願書類一覧

次頁の該当する書類を一括して、宛名ラベルを貼付の上「レターパックライト」で郵送してください。なお、以下の書類は「A. Web 出願サイト」または「B. 出願書類ダウンロード」よりダウンロードして印刷してください。出願書類は A4 サイズ縦に入るよう印刷してください。

（「出願ガイド」内「Web 出願サイト」はこちらからアクセス）

A. Web 出願サイト（ユーザー登録・出願情報の登録、志願票・宛名ラベル印刷）
https://lsg.grapecity.com/tokyo-ondai/App/Account/login

B. 出願書類ダウンロード
https://www.tokyo-ondai.ac.jp/graduate_school/exam

<table>
<tr><th></th><th colspan="2">出願書類</th><th>注意事項</th></tr>
<tr><td>1</td><td>志願票</td><td rowspan="2">「Web 出願サイト」の URL から印刷してください（募集要項 p.9 ⑵A 参照）。（拡大・縮小せず A4 サイズで印刷）</td><td>Web 出願サイトに必要事項を入力し、申込手続き完了後に印刷してください。
※ カラー印刷してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>宛名ラベル</td><td>書類を郵送する際にレターパックライトに貼り付けて使用してください。
※ カラー印刷してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>履歴書</td><td rowspan="7">「出願書類ダウンロード」の URL から印刷してください（募集要項 p.9 ⑵B 参照）。
（拡大・縮小せず A4 サイズで印刷）</td><td>高等学校以降の学歴と音楽修学歴を記入してください。音楽修学歴は師事した教師名および指導を受けた専攻、科目楽器等の名称を記入してください。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>曲目記入票
（実技試験志願者のみ）</td><td>受験曲目を記入してください。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>楽器等使用一覧
（打楽器志願者のみ）</td><td>使用楽器名を記入してください。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>セッティング表
（打楽器志願者のみ）</td><td>本人位置、楽器位置、ピアノ位置等を図示してください。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>予備質問書(1)(2)
（作曲志願者のみ）</td><td>質問の答えを記入してください。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>研究計画書
（音楽教育、音楽学、論文作成志願者のみ）</td><td>作成を予定している論文のテーマ、これまでの研究状況、これからの研究計画を本学所定の用紙に記入してください。</td></tr>
<tr><td>9</td><td>出願書類
チェックリスト</td><td>出願書類を郵送する前に各書類が揃っているかチェックし、出願書類と共に提出してください。</td></tr>
<tr><td>10</td><td colspan="2">演奏する楽譜のコピー
（打楽器志願者のみ）</td><td>製本はしないこと。余白に受験番号と氏名を明記してください。</td></tr>
<tr><td>11</td><td colspan="2">作品
（作曲、ソルフェージュ志願者のみ）</td><td>専攻別課題表を参照してください。</td></tr>
<tr><td>12</td><td colspan="2">卒業(見込)証明書</td><td>在籍していた大学(学部、専攻科等)の証明書を提出してください。</td></tr>
<tr><td>13</td><td colspan="2">成績証明書</td><td>在籍していた大学(学部、専攻科等)の証明書を提出してください。</td></tr>
<tr><td>14</td><td colspan="2">在留カード等身分事項のわかる書類のコピー
（外国籍志願者のみ）</td><td>外国籍で在留資格が特別永住者、永住者のみ提出。在留カードの両面のコピーまたは住民票を提出してください。</td></tr>
<tr><td>15</td><td colspan="2">戸籍抄本（該当者のみ）</td><td>改姓等により各種証明書の氏名が出願時の氏名と異なる場合、戸籍抄本を提出してください。</td></tr>
</table>

【注意】

※ 外国語（英語を除く）で書かれた証明書や文書等がある場合、日本語訳または英語訳および公証書を添付してください。公証書は大使館等の公的な機関で発行されたものに限ります。証明書の提出方法等について「卒業証明書・成績証明書提出上の注意事項」をご参照ください。

※ 大学改革支援・学位授与機構によって学位が授与された者は、卒業証明書および成績証明書と併せて学位授与証明書を提出してください。学位取得見込の場合は学位授与申請受理証明書を提出してください。

※ 出願後の提出書類の変更は認めません。また、提出された書類や検定料等は返還しません。

※ 出願書類に虚偽の記載があった場合、出願を無効とします。

※ 出願書類がすべて揃っていない場合、出願期間を過ぎたものは受け付けできませんので注意してください。

※ 出願後、住所・氏名・電話番号に変更があった場合、事前にご連絡ください。

＜卒業証明書・成績証明書提出上の注意事項＞

● 卒業証明書、成績証明書等の証明書類は原本（卒業もしくは在籍している教育機関が発行し、証明した書類)、または教育機関・大使館・公証処等の公的機関より原本からの正しい複製であるという証明（Certified True Copy）を受けた書類を提出してください。

● 日本語または英語以外の言語で記載された証明書は、大使館・公証処等の公的機関または、翻訳者としての資格を有する翻訳者による翻訳文を原本に添付してください。

● 全ての提出書類の氏名・生年月日等はパスポートの記載と一致しているものを提出してください。

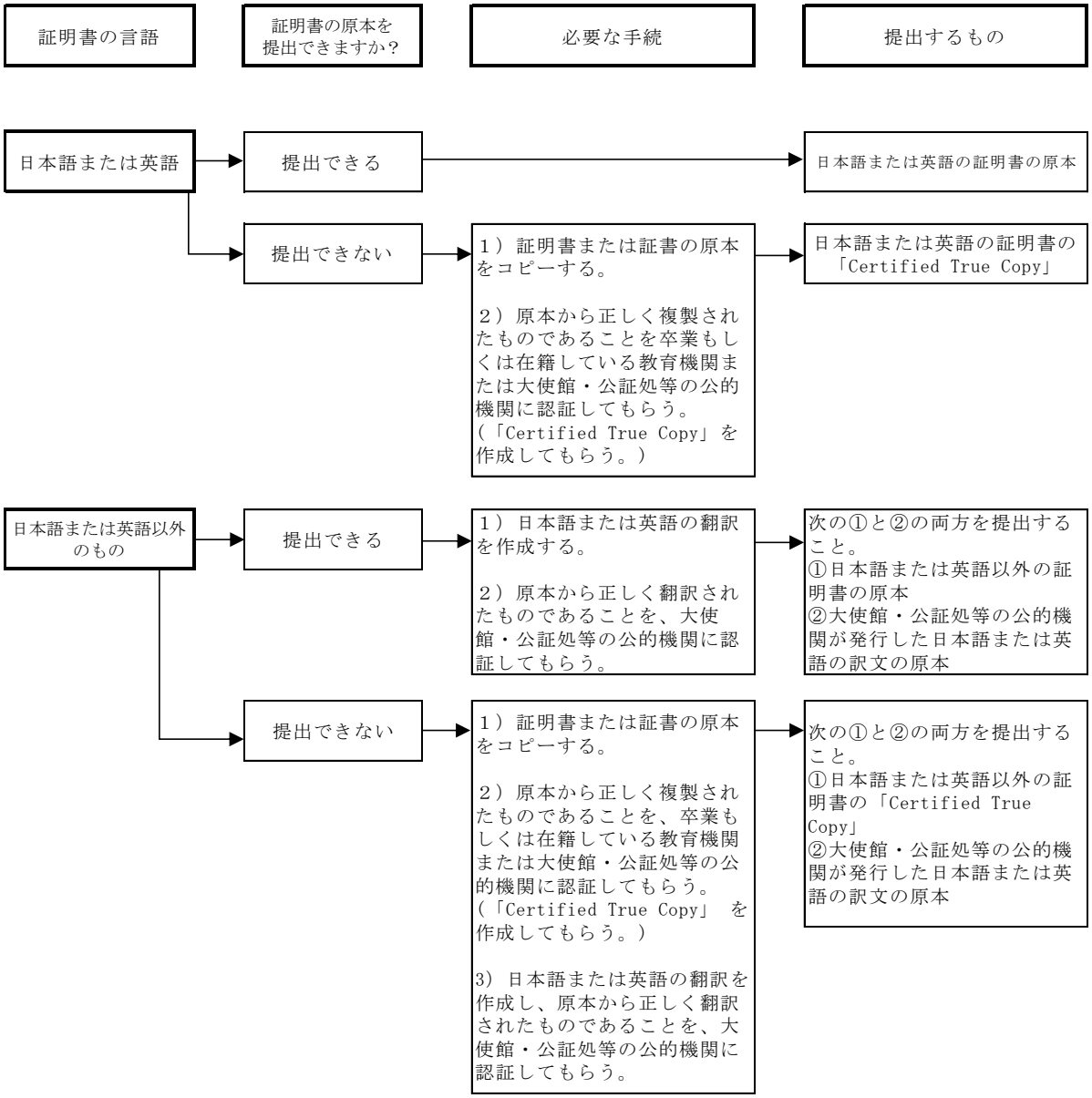
● CHSI（中国教育部学歴認証センター）が発行する、英文の「学歴認証報告書」について

・中国の教育機関を卒業された方は、中国教育部学歴認証センターまたは、中国教育部学歴認証センター日本代理機構（http://www.chsi.jp/）でも公証手続きを行っています。

・「学歴認証報告書」は、CHSI から直接「nyushi@tokyo-ondai.ac.jp」にメールで届くよう、手続きを行ってください。英文以外の認証報告書や、出願者本人が受領し、本学へ転送した認証書は無効とします。

・出願書類の準備に時間がかかる場合があります。詳細は、CHSI の Web サイトを確認の上、早めに手続きを開始してください

〔参考〕証明書の提出について



7　合格発表

2024 年 2 月 28 日(水)15：00～3 月 1 日（金）17：00 に本学ホームページへ掲載します。電話での問合せには応じません。合格者には、合格通知書とともに、登録手続きに必要な書類を出願時に登録された住所宛に郵送します。

上記の住所以外に送付を希望する場合は、入試課まで申し出てください。

8　問い合わせ先

・一般志願者問い合わせ先

【入試課】（中目黒・代官山キャンパス 1 階事務室）

受付時間：　9：00～17：00　（日・祝日除く）

直通電話：　03-6455-2754

・本学在学生および卒業・修了生問い合わせ先

【教務課　大学院担当】（中目黒・代官山キャンパス 1 階事務室）

受付時間：　9：00～17：00　（日・祝日除く）

直通電話：　03-6455-2753

Ⅲ　試験科目

受講を希望する主たる専攻（楽器等）の試験を受験してください。
詳細は、専攻別課題表を参照のこと。

● **実技試験**：原則として、2024 年度大学院音楽研究科修士課程入学試験に準ずる。

・願書受付後、受験曲や志望する専攻の変更は認めません。

・演奏は暗譜で行ってください。ただし、当日、演奏箇所が指定される場合がありますので、試験会場まで楽譜をお持ちください。なお、鍵盤楽器研究領域（伴奏、オルガン、チェンバロ）、管打楽器研究領域（打楽器）および指揮研究領域と音楽教育研究領域の演奏実技は暗譜の必要はありません。

・共演者、伴奏者、譜めくりを必要とする場合は、志願者が同伴してください。伴奏はピアノ伴奏のみとします。

※ 共演者、伴奏者および譜めくりは志願者の責任と負担で用意してください。

※ 専攻別課題表に特に指示がない限り、ピアノ伴奏を必要とする編成の作品（編曲を含む）を、伴奏なしで演奏することはできません。必ず伴奏者を同伴してください。該当作品を伴奏者なしで演奏した場合はそれ以降の受験はできなくなり、受験済みの入試結果についても無効とします。また、検定料は返還しません。

※ 同一のピアノ伴奏者や共演者が、複数の志願者を担当する場合、ピアノ伴奏者等が直前練習に立ち会えない可能性があります。

※ 大学の指定する時間帯に受験してください。志願者やピアノ伴奏者または共演者の事情で試験順の調整はしません。

● **面接**

● **小論文および口述試問**（専攻、受講希望科目による）

研究生　専攻別課題表
器楽専攻

<table>
<tr><td rowspan="3">鍵盤楽器</td><td>ピアノ</td><td>1. 次の(1)(2)のどちらかを選択すること。
(1)J.S. バッハ:平均律クラヴィーア曲集第Ⅰ・Ⅱ巻より任意の 1 曲
※ 当日各自の抽選でプレリュードまたはフーガのどちらかの演奏になる場合がある。
(2)下記のエチュードより任意の 1 曲
ショパン、リスト、ラフマニノフ、ドビュッシー、スクリャービン、
バルトーク、ストラヴィンスキー、シマノフスキ、プロコフィエフ、
メシアン、リゲティ、カプースチン
2. バロック・古典・ロマン・近現代期より異なった 2 つ以上の時代から任意の 2 曲以上。楽章の抜粋可。
※ 1と2を合わせて、15 分以内にまとめ、記載した順序で暗譜で演奏すること。繰り返しは任意。
※ 楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること。</td></tr>
<tr><td>オルガン</td><td>1. 次の(1)(2)のどちらかを選択すること。
(1)J. S. バッハ:18 コラール集の以下の作品から任意の 1 曲
BWV 652, 653, 654, 659, 662, 663
(2)フランス古典音楽のクロモルヌ・アン・タイユもしくはティエルス・アン・タイユの任意の 1 曲
2. 次の(1)(2)のどちらかを選択すること。
(1) D. ブクステフーデ、N. ブルーンス、V. リューベックの大規模な Praeludium または Toccata(ペダル付)から任意の 1 曲
(2) J. S. バッハの以下の作品から任意の 1 曲
BWV 532, 535, 537～548, 550, 564, 566
3. ロマン派、現代のオルガン作品から任意の 1 曲
※ 試験当日以前にレジストレーションのための若干の練習時間を与える。
※ アシスタント同伴の場合は、Web 出願サイトの志願者情報入力画面に入力すること。
※ オルガンにはスウェル・ペダルおよびフリーコンビネーション装置はないので注意のこと。
※ 1～3のうち数曲を当日指定する。
※ 暗譜の必要なし。</td></tr>
<tr><td>チェンバロ</td><td>(1)W.バードまたは J. P.スウェーリンクによるファンタジア、または G.フレスコバルディのカプリッチョの中から 1 曲
(2)任意のプレリュード・ノン・ムジュレまたはトンボーを 1 曲
(3)J.S.バッハ:イギリス組曲 BWV 806-811 または パルティータ BWV 825-830 より任意の 1 曲(全楽章)
(4)5 分以内の自由曲(上記(1)-(3)で選択した作曲家以外の作品とする
(5)通奏低音 ※以下の a.または b.から受験生が選択する。
a. 以下の①または②の中から 1 曲選び、受験生が同伴する共演者とともに演奏する。
① G.F.ヘンデルの通奏低音付きソロソナタから 1 曲(全楽章)を上声楽器(フルートやヴァイオリンなど)との 2 重奏の形で演奏する。なお、共演楽器がフラウト・トラヴェルソ、バロックオーボエ、リコーダー、バロックヴァイオリンの場合にはピッチを a1＝415 とする。また、モダンのフルート、ヴァイオリン、オーボエとの場合には、a1=442 とする。
② C.モンテヴェルディまたは G.フレスコバルディの独唱と通奏低音のための作品(オペラの 1 場面を含む)5 分以内。声種は問わない(移調は自由)。ピッチは a1＝415 とする。
b. 当日課される数字つき低音課題を、1 分程度の予見ののちに(上声部奏者なしで)チェンバロで演奏する。
※ 楽器は二段鍵盤チェンバロ(音域 FF ～ f3、8’ 8” 4、a1=415)
※ 暗譜の必要なし。</td></tr>
</table>

鍵盤楽器	伴奏	次の(1)(2)のどちらかを選択すること。 (1)次の AB 両方を演奏する。 A. 次の①～③の中から 1 つを選択 ① モーツァルトのヴァイオリン・ソナタ K.454 または K.526(全楽章) ② ベートーヴェンまたは、ブラームスの任意のヴァイオリンまたはチェロ・ソナタ(全楽章) ③ ブラームスの任意のクラリネット・ソナタ(全楽章)(ヴィオラとの共演でも可) B. 次の歌曲の中から 1 つを選択 ① モーツァルト:クローエに　K.524 ② シューベルト:ガニュメート　D 544 op. 19, no. 3 ③ シューマン:『リーダークライス』　op. 39 より no. 5「月の夜」 ④ ブラームス:便り　op. 47, no. 1 ⑤ ヴォルフ:『アイヒェンドルフ歌曲集』より　no. 3「秘めた愛」 ⑥ R. シュトラウス:変わらぬもの　op. 69, no. 3 ⑦ フォーレ:月の光　op. 46, no. 2 ⑧ 團伊玖磨:『わがうた』より「ひぐらし」 (2)次の AB 両方を演奏する。 A. 次の①～④の中から 1 つを選択 ① ブラームス: ・もし私が帰り道を知っていたなら　op. 63, no. 8 ・愛の歌　op. 71, no. 5 ・甲斐なきセレナーデ　op. 84, no. 4 ・ぼくらはさまよい歩いた　op. 96, no. 2 ・セレナーデ　op. 106, no. 1 上記の歌曲(計 5 曲)を全曲演奏すること。順番は自由。 ② R. シュトラウス: ・セレナーデ　op. 17, no. 2 ・矢車菊　op. 22, no. 1 ・黄昏の中の夢　op. 29, no. 1 ・愛を抱いて　op. 32, no. 1 ・ばらのリボン　op. 36, no. 1 上記の歌曲(計 5 曲)を全曲演奏すること。順番は自由。 ③ フォーレ:5 つのヴェネツィアの歌 op. 58(全曲) ④ 中田喜直:6 つの子どもの歌(全曲) B. 次の①～③の中から 1 つを選択 ① モーツァルトのヴァイオリン・ソナタ K.454 または K.526(第 1 楽章のみ) ② ベートーヴェンまたは、ブラームスの任意のヴァイオリンまたはチェロ・ソナタ(第 1 楽章のみ) ③ ブラームスの任意のクラリネット・ソナタ(第 1 楽章のみ)(ヴィオラとの共演でも可) ※ (1)(2)とも暗譜の必要なし。演奏順序、繰り返しは任意。 ※ 楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること。 ※ それぞれの課題に応じて、声楽、器楽の共演者を伴うこと。

弦楽器 ※繰り返しは任意 ※暗譜で演奏すること	ヴァイオリン	1. パガニーニ:カプリスより任意の 1 曲 2. J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタより任意のフーガ 3. 任意の協奏曲より第 1 楽章(カデンツァを含む) ※ 1～3を合わせて 30 分以内にまとめること。 ※ 1～3の順で演奏すること。 ※ 3については、ピアノ伴奏をつけること。
	ヴィオラ	1. J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲または無伴奏ヴァイオリン・ソナタより任意の 1 曲 2. 任意の古典派協奏曲の第 1 楽章(カデンツァを含む) 3. 任意の近現代協奏曲の第 1 楽章 ※ 1～3を合わせて 30 分以内にまとめること。 ※ 1～3の順で演奏すること。 ※ 2、3については、ピアノ伴奏をつけること。
	チェロ	1. ポッパー:40 の練習曲 op. 73 より任意の 1 曲 2. J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲より任意のプレリュード 3. 任意の協奏曲より第 1 楽章または最終楽章(カデンツァを含む) ※ 1～3を合わせて 30 分以内にまとめること。 ※ 1～3の順で演奏すること。 ※ 3については、ピアノ伴奏をつけること。
	コントラバス	ディッタースドルフ:コントラバス協奏曲 ホ長調 第 1 楽章(グルーバー版。カデンツァを含む) ※ ソロチューニング、オーケストラチューニングいずれも可。 ※ ピアノ伴奏をつけること。
	ハープ	1. ヘンデル:ハープ協奏曲 変ロ長調 全楽章(グランジャニー版) 2. 以下より 1 曲、または同程度の難易度、演奏時間の自由曲 1 曲 ・サルツェード:古代様式による主題と変奏 ・グランジャニー:狂詩曲 ※ 1、2 の順で演奏すること。 ※ ピアノ伴奏をつけること。
	クラシックギター	1. J.S.バッハ:リュート組曲より任意のプレリュード 2. ヴィラ=ロボス:エチュードより 1 曲 3. 任意のギター協奏曲より任意の 1 楽章 ※ 1～3 の順で演奏すること。 ※ 3 については、ピアノ伴奏をつけること。
管打楽器	管楽器 (全楽器共通)	20 分から 30 分程度の任意の独奏曲。時代様式の異なった複数の曲が望ましい。 ※ 暗譜で演奏すること。 ※ ピアノ伴奏を必要とする編成の作品(編曲を含む)を演奏する場合、ピアノ伴奏を付けること。
	打楽器	20 分から 30 分程度の任意の独奏曲。様式の異なった複数の曲が望ましく、1 曲はピアノ伴奏付であること。 ※ 暗譜の必要なし。 ※ 演奏する楽譜のコピー(製本はしないこと)、所定の楽器等使用一覧、セッティング表を出願時に提出のこと。

声楽専攻

声　楽	独　唱	歌曲、オペラ、オラトリオより任意の 4 曲を提出し、うち 3 曲を以下の順で演奏する。 1．任意の 4 曲のうち、1 曲を志願者が選択する。 2．上記1を除く 3 曲より、当日本学が 2 曲指定する。 ※ 全体で 2 か国語以上の作品を用意すること。 ※ 歌唱部分の指示があった場合は、それに従うこと。 ※ いずれも暗譜で演奏すること。 ※ ピアノ伴奏をつけること。

作曲指揮専攻

作曲 「芸術研究」 または 「応用研究」 を選択	1．楽譜による作品提出(注) ①管弦楽曲 1 曲（独奏、独唱を伴う協奏的作品も可） ②室内楽曲 2 曲（声楽作品を含む作品も可） ※ 出題期間内に①②の楽譜を以下の方法でデータ、紙媒体の両方を提出すること。 ・PDF または JPEG（JPG）ファイルにて入試課宛てにメールにて提出。 提出期限：2023 年 12 月 20 日（水）17:00[厳守] 送信先：nyushi@tokyo-ondai.ac.jp 件名：受験番号＿氏名＿研究生作品提出 ファイル名：受験番号＿作品名 ・出願書類と共に出願期間内に郵送にて入試課に提出（製本はしないこと。原譜のコピー可）。 ・出願書類に同封できない場合は別送可。簡易書留等追跡できる方法で送付のこと。 ※ ①②とも提出楽譜の大きさは A3までの印刷サイズとする。 ※ ①②とも 1 作品につき 800 字程度の作品に関する解説を添付すること。 ※ 作品表紙、解説に受験番号、氏名およびタイトルを記入のこと。 （注）②の室内楽曲については「応用研究」を受験する場合、打ち込みを含む小編成の作品も可。①については必須。 2．口述試問 予備質問書に記入し、願書と共に提出のこと。
指揮	1．聴音：旋律（単旋律、二声および四声）の書き取り（四声は木管四重奏の録音による） 2．全ての音部記号を用いた旋律の初見視唱 3．簡単な旋律のピアノ初見弾き歌い 4．スコアリーディング（2 管編成程度の管弦楽曲） 5．指揮実技（演奏は 2 台のピアノによる） a）初見曲 b）ブラームス：交響曲第 3 番 ヘ長調作品 90 ※ b)は暗譜で演奏（指揮）すること。 6．演奏実技（ピアノを含む任意の楽器を演奏）※声楽を含まない ※暗譜の必要なし。ピアノ以外の楽器で演奏する場合、ピアノ伴奏なし。 7．和声（バス・ソプラノ課題[中級程度] 90 分） 8．小論文（90 分） 9．口述試問

音楽文化研究専攻

音楽教育 音楽学	1. 筆記試験：音楽研究に関する小論文（課題は当日指定する。文字数自由、90 分） 2. 口述試問 （必要に応じて外国語能力に関する試問を行う場合がある。）
ソルフェージュ	1. ソルフェージュ実技試験 a）聴音（単旋律、対位旋律、四声体和声） b）新曲視唱（各種音部記号による。ただしメゾ・ソプラノ、バリトン記号を除く） c）ピアノによる初見演奏 2. 実技試験： 以下の①②のどちらかを選択すること。 ① 器楽または声楽（暗譜）：自由なプログラムによる 8 分以上 15 分以内の演奏（伴奏者が必要な場合は各自用意すること。出版されていない楽曲を演奏する場合は楽譜を提出すること）。志願者情報入力画面には演奏楽器名を入力のこと。 ② 楽譜による作品提出：任意の編成による作品 2 曲以上提出。 ※ 出願期間内に②の楽譜を以下の方法でデータ、紙媒体の両方を提出すること。 ・PDF または JPEG（JPG）ファイルにて入試課宛てにメールにて提出。 提出期限：2023 年 12 月 20 日（水）17:00[厳守] 送信先： nyushi@tokyo-ondai.ac.jp 件名：受験番号(Sol)＿氏名＿研究生作品提出 ファイル名：受験番号(Sol)＿作品名 ・出願書類と共に出願期間内に郵送にて入試課に提出（製本はしないこと。原譜のコピー可）。 ・出願書類に同封できない場合は別送可。簡易書留等追跡できる方法で送付のこと。 ※提出楽譜の大きさは A3までの印刷サイズとする。 ※作品表紙に受験番号、氏名およびタイトルを記入のこと。 3. ピアノ実技 上記2の①でピアノ演奏を選択しない者および②の該当者。 課題曲 J. S. バッハ 平均律クラヴィーア曲集第Ⅰ・Ⅱ巻より任意の 1 曲（前奏曲とフーガ） 4. 口述試問 ※ 2①、3は暗譜で演奏すること。
多文化音楽	1. 実技試験 邦楽・古楽・民族楽器の任意の楽器による 8 分以上 15 分以内の演奏。 2. 口述試問
吹奏楽	2024 年度は募集しない

論文作成

器 楽 声 楽 作曲指揮	1. 筆記試験：音楽研究に関する小論文（課題は当日指定する。文字数自由、90 分） 2. 口述試問

＜入学者選抜試験における不正行為について＞

受験の際には、すべて試験監督の指示に従ってください。 以下に該当する場合、不正行為とみなされます。

① 出願の際に本学に提出した書類・資料等に偽造、虚偽の記載、剽窃が見つかった場合

② 受験生以外の者が、 受験生本人になりすまして試験を受けた場合

また、以下の行為をすると、不正行為とみなされる場合があります。

- カンニング（カンニングペーパーや参考書、他の受験生の答案を見ること、他の受験生等から答えを教わること等)をすること。
- 使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
- 試験開始の合図の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- 試験終了の合図の後に筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けること。
- 試験時間中に、他の受験生に答えを教えるなど、他の受験生を利するような行為をすること。
- 試験時間中に、他の受験生に迷惑となる行為をすること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット、携帯音楽プレーヤー、 ウェアラブル端末（腕時計型等）を身につけたり、作動させたりすること。
- 非対面式試験において、「同意書」に記載の内容に反する行為をすること。
- その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

試験実施中に不正行為と思われる行為が認められた場合、試験監督が注意し、試験の中止や退室を指示することがあります。不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。

不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなり、当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、検定料は返還しません。

Ⅳ　登録手続

1　登録手続

登録手続の流れは以下の通りです。

⑴ 学費納入　→　⑵ 登録手続書類郵送　→　⑶ 登録許可

⑴ 学費の納入・期間

2024 年 2 月 29 日（木）から 3 月 8 日（金）までに学費を一括納入するとともに、
⑵の書類を簡易書留にて、入試課まで郵送してください。

※ 学費の納入期日は、必ず大学の口座に入金される日であること。

※ 上記の期間内に手続を完了しない者は、登録の意志がないものとして合格を取消します。

⑵ 登録手続に必要な書類

① 誓約書（本学所定の用紙）

② 住民票（3 ヶ月以内のもの）

③ 学生証用写真（カラー、サイズ縦 4.5cm×横 3.5cm）

④ その他本学が提出を指示したもの

下記の者は、2024 年 3 月 25 日（月）までに証明書を提出してください。学士の学位が得られなかった場合は、その旨をすみやかに教務課にご連絡ください。

・2024 年 3 月卒業見込者：卒業証明書および成績証明書

・学位授与機構に学位授与申請中の者：学位授与証明書

※ 詳細は登録手続書類に同封される案内をご確認ください。

⑶ 登録許可

手続き完了の者には、登録許可書を交付します。

⑷ 登録辞退

登録を辞退する場合は、2024 年 3 月 29 日（金）11：30 までに入試課に申し出てください。

2　学費

登録料		130,000 円※1
施設等維持費		50,000 円
受講料	60 分レッスン・論文指導	544,000 円
	30 分レッスン・論文指導	272,000 円
	授業聴講（1 単位あたり）	75,000 円※2

※1　本学出身者の登録料は 100,000 円とします。

※2　聴講する科目の単位数に乗じた受講料となります。

Ⅴ　個人情報の取り扱いについて

１　個人情報の取り扱いについて

① 本学は、志願者の出願書類に記載された個人情報および入学試験の成績を入学試験業務に利用します。なおこれらの個人情報は個人情報保護法に則り万全の体制で管理します。

② 本学は、上記の個人情報を大学入学者選抜および大学教育の改善のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

③ 本学は、願書記載事項のコンピュータ登録業務、受験票、合格証、入学手続書類等の発送の業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者に委託する場合があります。

２　個人情報の管理・保管について

本学は、受験生の方々から提供を受けた個人情報を学校法人東京音楽大学個人情報保護規程に従い、厳重な管理体制の下で管理・保管し、受験生の方々の個人情報が第三者に漏洩しないようにいたします。

東京音楽大学

【中目黒・代官山キャンパス】

〒153－8622　東京都目黒区上目黒１－９－１

【池袋キャンパス】

〒171－8540　東京都豊島区南池袋３－４－５

ホームページアドレス　https://www.tokyo-ondai.ac.jp/

お問い合わせ先：入試課直通　03－6455－2754（日・祝日除く 9:00～17:00）

教務課直通　03－6455－2753（日・祝日除く 9:00～17:00）

中目黒・代官山キャンパス

私　鉄　東急東横線「代官山駅」より徒歩約５分

東急東横線「中目黒駅」正面改札より徒歩約５分

地下鉄　日比谷線「中目黒駅」正面改札より徒歩約５分

Ｊ　Ｒ　「恵比寿駅」西口より徒歩約 14 分

池袋キャンパス

地下鉄　副都心線「雑司が谷駅」より徒歩約５分

丸ノ内線・有楽町線「池袋駅」より徒歩約 15 分

有楽町線「東池袋駅」より徒歩約 15 分

Ｊ　Ｒ　「池袋駅」東口または「目白駅」より徒歩約 15 分

私　鉄　西武池袋線・東武東上線「池袋駅」より徒歩約 15 分

バ　ス　「南池袋一丁目」より徒歩約３分

都　電　都電荒川線「鬼子母神前停留場」より徒歩約５分

＜アクセス＞

https://www.tokyo-ondai.ac.jp/about/access

TCM
Tokyo College of Music Graduate School
東京音楽大学大学院